



第16回バイオダイナミクス研究会

生体内タンパク質/脂質のケミカルラベリング

日時： 2025年9月19日(金) 13:00–14:30

場所： 本部棟 403講義室

演者： 田村 朋則

(京都大学大学院工学研究科)

要旨： 合成プローブによるタンパク質の化学修飾は、生命研究に有用な分子ツール創出やタンパク質機能解析のための強力な手法である。また、脂質のように遺伝子で直接コードされていない代謝物を直接化学修飾できれば、既存の分子生物学的手法では実現できない様々な応用が可能になる。本講演では、我々が開拓してきた「生体分子の *in situ*(その場)修飾を可能にする有機化学」を概説し、これらを駆使した新しいプロテオミクス、リポドミクス手法の展開について紹介する。



主催： バイオダイナミクス研究センター
世話人： 當舎 武彦